

## 平成30年度 事業計画書

### 1 基本方針

少子高齢化が進展し労働力人口が減少している中、働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識や経験を活かし、生涯現役として社会参加を続けることができる「一億総活躍社会」の実現に向け、シルバー人材センターは、その活動拠点として、また地域社会に根付いた組織としての役割が期待されています。

こうした中、就労形態の適正化を図り、多様化する会員の就業ニーズに対応するためシルバー派遣事業を推進し、介護予防や生活支援等の人手不足分野や育児支援等の現役世代を支える分野における就業機会の拡大にも努めます。

また、昨年は会員の就業中での傷害事故が増加したことから、会員の安全対策への資質向上及び安全就業基準の遵守を図るための研修会や講習会を開催し、会員一人ひとりが安全就業を最優先に心掛け、事故防止を徹底し事故ゼロを目指します。

平成30年度の事業計画に当たっては、「会員の増強」と「安全就業の推進」を重点項目とし、地域貢献の拡大に努め地域社会から信頼される元気なシルバー人材センターを目指し、中期計画に掲げる基本目標の実現に向け次のとおり事業を推進します。

### 2 事業実施計画

#### (1) 会員の拡大と就業率の向上

シルバー人材センターは、会員が主体的に運営する組織であり「会員の拡大」は事業の要となることから、会員と役職員が一致協力し新規会員の勧誘と入会促進に努め、中期計画の目標数値の達成を目指します。

- ① 新聞折込みとポスティングによる会員募集チラシの各戸配布、市広報及び新聞等への会員募集記事の掲載を行います。
- ② 「一会員一声運動」を実施し、会員の友人・知人への勧誘等を積極的に進め効果的な会員募集を行います。
- ③ 就業率の向上を目指し、ローテーション就業の徹底及び長期継続就業の解消を行い、未就業会員へのワークシェアリングを推進します。
- ④ 会員の就業要望に応えるため、毎月第2水曜日に「仕事相談の場」を

開設し、未就業会員の就業確保に努めます。

## (2) 就業機会の拡大

「就業機会の拡大」については、シルバー事業の根幹をなすことから、中期計画の目標数値である受注件数、就業延人員数の達成を目指します。

- ① 就業機会創出員を配置し、企業訪問及び商業施設内での広報活動を実施し、新規就業開拓を図ります。
- ② 就業開拓運動に組織をあげて取組み、就業実績の少ない事務系の新規就業について創出するよう努めます。
- ③ 地域包括支援センターとの連携を図り、要支援高齢者への訪問型サービスである「しるばー応援隊サービス」事業に積極的に取り組みます。

## (3) 普及啓発活動の推進

あらゆる機会を通じシルバー事業の目的や仕組、活動状況について、一般家庭、事業所、公共団体等に広くPRし、シルバー人材センターへの理解及び支援に努めます。

- ① 新聞折り込みチラシ等を利用し各戸にパンフレットを配布
- ② シルバー事業を「広報いせ」へ掲載
- ③ 会報「伊勢シルバー」を発行しセンター情報を全会員に伝達
- ④ 地域イベントへ参加しチラシ等の配布
- ⑤ 地区連絡会との連携によるボランティア活動等の実施
- ⑥ センターホームページによる情報発信を行います。

## (4) 技能講習・研修等の充実

会員の知識・技能の向上、高齢化に伴う後継者不足等の対策について、講習会や研修会を開催し抜本的な対策を講じます。

- ① 技能後継者不足に対応するため、技能講習会（植木剪定・草刈等）を開催し後継者の確保・育成を図ります。
- ② 接遇研修を実施し、発注者や利用者等に満足いただけるサービスの向上を図ります。

## (5) 安全就業の推進

安全就業は、シルバー事業を推進するに当たり最優先すべきであり、事故防止に必要な知識・技能を取得し、自己管理能力の向上を高めるように安全就業対策を推進します。

- ① 会員の就業中の事故防止のため、安全委員会及び安全就業パトロール員による就業現場の安全パトロールを実施します。
- ② 就業前の安全ミーティング及び安全保護具の着用に加え、現場着手前の安全確認の徹底を図ります。
- ③ 安全運転及び救命講習を開催し、会員の安全等に対する知識・資質の向上を図ります。
- ④ 交通事故防止については、警察署と連携した安全講習会を実施し会員への周知を行います。
- ⑤ 会員の健康への意識啓発に努めます。

#### **(6) 適正就業の推進**

適正就業については、法令遵守を徹底し会員及び発注者へ「適正就業のガイドライン」による周知を行います。

- ① 就業の適正化を図るため、請負・委任受注における就業内容、就労形態の検証を行い、シルバー派遣事業への移行を積極的に推進し職域の拡大に努めます。
- ② 新規受注のさらなる適正化を進め、シルバー派遣事業の推進及び職員のスキルアップに努めます。

#### **(7) 事業運営の活性化等**

- ① 地域貢献体制の強化及び会員相互の連帯意識の高揚を図るため、地区連絡会活動の充実と活性化への支援を引続き実施します。また、連絡会での会員と役職員との意見交換や情報提供による連携の強化を図ります。
- ② 「女性の会」を中心に、ボランティア活動や各種イベントへ積極的に参加し、シルバー人材センターの普及活動や市民交流等により女性会員の拡大を図ります。
- ③ シルバー事業の育成・強化等について、市行政及び市議会に働きかけ、さらなる支援を要望していきます。
- ④ 中期計画が着実に遂行できるよう確認・検証を随時行い、必要に応じて修正・見直しを行います。